

令和6年度まちづくり懇談会の実績報告について

＜まちづくり懇談会・特別企画＞

「若者・子育て世代編」

ジュニアリーダーズクラブとの懇談

～子どもたちが思う 住みやすいまち～

1. 懇談会のテーマ

「子どもたちが思う住みやすいまち」

- ①子どもたちの放課後の過ごし方
- ②寒川の好きなところ
- ③住みたい人を増やすためのアイデア

2. 日時・会場

令和7年3月8日（土） 午前11時～12時
町役場 東分庁舎2階 第3会議室

3. 参加者

ジュニアリーダーズクラブ：7人

寒川町：木村町長、深澤副町長、高橋教育次長、菊地町民部長、
芝崎町民協働課長、町民協働課協働推進担当職員（2人）

4. テーマ別の詳細について

- | | |
|------|---------|
| テーマ① | …＜P. 2＞ |
| テーマ② | …＜P. 5＞ |
| テーマ③ | …＜P. 7＞ |

①子どもたちの放課後の過ごし方

参加者	町長	懇談後の経過 結果等確認事項
(進行) 1つ目のテーマ、「放課後の過ごし方」について、学校が終わってからどのように過ごしていますか。学校を卒業された方は、何をして過ごしていたか教えてください。		
(中学生) 学校から出た課題を家で行います。提出物がない時は、家でアニメを見るなど、家で過ごすことが多いです。 (中学生) 週に3回塾に行くため、放課後に友達と遊ぶことや家でゆっくりすることはあまりありません。 (高校生) 放課後は基本的に部活動に参加しています。また、学校が寒川町から離れているため、帰ってきてから友達と遊びに行くことが出来ません。部活がない日や休みの日は友達と商業施設やカラオケに行っています。 (高校生) 受験生だったため、放課後は寒川総合図書館で勉強をしていました。帰宅後も食事を摂った後は勉強をしていました。 (大学生) 中学生の頃は吹奏楽部に所属しており、週に6回部活動がありました。そのため、放課後に友達とどこかに出かけることはあまり出来ませんでした。部活動が休みの日はさむかわ		

中央公園で友達と遊んでいました。 高校生の頃は茅ヶ崎市の高校に通っており、週に6回活動がある部活動に所属していたため、寒川町で遊ぶことはあまりありませんでした。 今では、大学がより離れたところにあるため、平日は通学だけで一日が終わります。 (中学生) 週に3回ほど習い事があります。習い事がない日は友達と遊ぶか家でゲームをして過ごしています。 (中学生) 習い事はしていないため、放課後は友達と話しながら帰るか、部活動がある日は部活動にいきます。公園で遊ぶことはあまりないです。		
(進行) 部活動や習い事、友達と過ごすなどそれぞれが違う過ごし方をされていますが、その中で困っていることはありますか。		
(大学生) 旭が丘中学校付近に街灯が少なく夜間は危なく感じます。冬季、日が沈むのが早いと下校がとても怖いです。不審者が出るとも聞きます。	夜間、日が落ちてからの町が暗いと話がありました。先日開催された、子ども議会でも町を明るくしてほしいや街灯を増やしてほしいという要望をいただきました。 町でも随時防犯灯を設置し、増やしていますが、全ての要望に対応することが出来ません。現在町には3,700灯近くの防犯灯が設置されています。駅前商店街近くは明るいですが、住宅街は未だ暗く感じます。 下校時や夜間に出かける際は何か明かりをつけていますか。	確認・補足 【町民安全課】 皆様からの要望を受け、毎年、20灯前後のペースで、LEDの防犯灯を設置して、地域の安全・安心に努めています。 ご要望につきましては、自治会にお伝えください。学校の周辺や通学路など優先的に設置してまいります。 なお、電柱等に添架することから、電柱がない場所への設置のほか、要望にお応えできない場合もあります。

→（町長の質問に対して） （大学生） スマートフォンの明かりをつけ、車に気づいてもらうようにしています。 （中学生） 携帯やスマートフォンを学校へ持っていけないため、暗い中帰ります。中には、ライトを持っている人もいます。	→（参加者の回答に対して） 周囲が暗い時はスマートフォンの明かりをつけて歩きましょうという活動を町で行っていますが、学校に通う子ども達はスマートフォンを持てないため、解決には至ってないように感じます。 危険回避のため、計画的に必要な場所に照明の設置を進めてまいります。	
（高校生） 図書館裏からセブンイレブンに出る道が狭く、大きな道路に合流する際に危険です。暗い中車が来ているかどうかかわからないときがあるため、車道にすぐに出るのではなく、歩道の部分がほしいです。		確認・補足 【道路課】 町道における歩道等の整備については、優先順位を定め可能な限り整備を行っているところです。しかしながら、ご指摘のありました図書館裏側の専用道路から町道へ出る箇所につきましては、現在のところ整備計画はございません。 当路線を通行する際には注意して反対側にある歩道に横断し、通行していただくようお願いいたします。
	中学校や高校、大学によって放課後の過ごし方や自由な時間の使い方が異なると感じました。町としても協力していきえることは積極的に協力してまいります。	

②寒川の好きなところ

参加者	町長	懇談後の経過 結果等確認事項
(進行) 住んでいる寒川町について、生活する中で一番ホッとできる場所はどこですか。		
(高校生) 家が一番ホッとします。家以外で考えた際、勉強以外でも本が好きなため、寒川総合図書館が落ち着きます。 (高校生) 寒川総合図書館が一番落ち着きます。本が好きということもありますが、図書館という空間が好きなこと、また静かな場所が落ち着くことが理由です。 (中学生) 家が落ち着きますが、家以外だと科学部に所属しているため、科学が好きな人が集まる部活動は話しやすく、落ち着きます。 (中学生) 家が一番過ごしやすいです。また、行事に参加している時も過ごしやすいです。自分のやりたいことが出来ることも理由ですが、自分を知らない人と話す機会が多くなり、何も考えずありのままの自分で過ごせるため、一番落ち着きます。 このような行事が多くあることは寒川町の魅力の一つだと思います。 (大学生) 寒川総合図書館の3階、文書館が一番落ち着きます。歴史が好きなことや空調設備があり	私が子どもの頃の過ごし方と今とは異なっていると思います。子どもの頃は必ず地域毎にグループがあり、年長者がリーダーとなり年齢が異なるメンバをまとめていました。当時は、グループ内で規律や上下関係、団体行動を学びました。 遊ぶ場所については、公園などがないため自分達で見つけ、自分たちで遊びを考えて日々を過ごしていました。 人とのかかわりが多くありましたが、今では一人や少人数で過ごす様子が見られます。同世代の人との関わりが多く、上下関係を普段から学べる環境にありません。 友達の範囲が狭まってきてしまったように感じます。 成人式では、中学校1校のみだったため、出席者全員で盛り上がっていましたが、今では中学校3校となり、学校ごとで盛り上がっています。地域全体で盛り上がるためにも、中学校間の交流があっても良いように感じます。町内の同世代の子ども達の交流が少ないことが時代の違いに伴うものなのかもっとたいなく思います。	

一息休める場所は町内でも限られてきてしまうため一番落ち着く場所です。 (中学生) 一番落ち着くのは家ですが、家以外だと場所ではありませんが、地域の方が「いってらっしゃい」などの声をかけてくれる時に温かいと感じます。 (中学生) 家が一番落ち着きます。心を落ち着かせたい時は、ベランダから夕日や夜空などの綺麗な景色を見ることが多いです。		
(中学生) 寒川中学校と寒川東中学校の吹奏楽部は合同で活動をしています。 寒川中学校の顧問は元寒川東中学校の顧問であることから、合同で部活動を行っています。	運動部の部員が少なく、1校のみでは活動が出来ないと聞きます。野球部については、町立中学校合同野球部として3校が一緒になってチームを作り、令和7年2月にかながわ部活ドリーム大賞を受賞しました。 人数が少ないからこそ工夫しながらの活動が必要になります。寒川町内の地域団体においても人数不足が挙げられます。今後、少しでも地域団体の活動に参加していただければと思います。	
(大学生) 町内の地域団体をあまり見る機会がなく、どのような団体がどのような活動をされているのかわかりません。	スポーツ協会や文化連盟などがあります。スポーツ協会においては、サッカーや野球、陸上や剣道、弓道などの20種目ほどあります。 若い人に活動を見ていただく工夫をした活動周知を行い、多くの方に活動に参加していただけるよう努めてまいります。	確認・補足 【学び推進課】 10月に開催している町文化祭では、文化団体が日頃の活動の成果を展示しています。文化祭初日の10月4日土曜日には、式典の後にヤング・ダンスフェスタを開催し、若い世代も活躍していますので、是非、文化祭にお越しください。

③住みたい人を増やすためのアイデア

参加者	町長	懇談後の経過 結果等確認事項
(進行) 寒川町の良いところや好きなおところ、寒川町に住みたい人を増やすためのアイデアを出していただければと思います、		
(中学生) 公園は充実していますが、中学生以上になると公園で遊ぶことが少なくなります。中学生以上になると、遊ぶ場所がないと感じ、外に出ることが減り、家でゲームして過ごすことが多くなります。 外にいく場合は、本屋やゲームセンター、雑貨屋を目的にすることが多く、寒川町ではなく近隣の茅ヶ崎市や海老名市に行くことが多くなります。 → (町長の質問に対して) (中学生) 大型商業施設のような施設がほしいです。洋服を見ることが楽しく、遊びに行く目的となります。そのような施設が寒川町内にあることで、遊べる場所が増え、友達との過ごし方も変化していくと思います。	→ (参加者の意見に対して) 具体的に考える、遊べる場所や施設はどのようなものですか。 → (参加者の回答に対して) ウィンドウショッピングも会話の一つになりますが、寒川町にはその材料が少ないです。	
(中学生) さむかわ中央公園は自然と人が集まる場所で寒川町の良いところだと思います。休日に訪れると、約束をしていたわけではないのに、知り合いがいて遊ぶことができます。		

(大学生) 歴史を専攻しているため、寒川神社が相模国一之宮ということに誇りを持っています。 歴史のウォークラリーを企画していると思いますが、平日の昼間開催だと学生や社会人は参加できません。休日に開催していただけると、参加者が増え良いと思います。 町 LINE から届くイベントも平日多めに感じます。 休日開催にしていいただければ、子どもから高齢者まで多くの方に参加していただけると思います。	観光協会が希望者を募り、まち歩きを企画しています。平日に限らず土日も開催していると思います。人が多く集まる、中央公園や駅前公園では定期的にイベントが開催されております。 各種イベントについては、全戸配布される広報さむかわに掲載されておりますので、ご確認していただければと思います。	確認・補足 【広報戦略課】 各種イベントの開催については、広報さむかわや町 LINE に加えて、公式インスタグラムなど SNS も通じて、お知らせしています。
(高校生) 寒川から離れた高校に通っていますが、同級生に寒川町を説明する際に寒川神社を必ず出しています。寒川神社は認知度が高く、誇りに思っています。 また、高層ビルが多い場所から寒川町へ帰ってくると、緑が多く、自然豊かだと感じます。	寒川神社は、年間約 220 万人の方に来ていただいております。祈祷で来られる方も多くいらっしゃいます。八方除けの神様としても知られています。	
(高校生) さむかわ中央公園や駅前に咲くすいせんや、小出川沿いの彼岸花など寒川町は花に力を入れていると思いますが、群生しているとよりきれいだと感じます。 花の町として、より花に力を入れてもらえればと思います。	湘南花の町として知られていますが、見られる花が少ないのが現状です。花を面的に見られるように、各団体の協力を得ながら活動を進めてまいります。	
(中学生) 家の周辺に薬局やコンビニエンスストアなど多くのお店が揃っているため、便利です。		

(中学生) JX 金属の夏祭りしか知らないため、夏のイベントを増やしてほしいです。	倉見にある JX 金属では 8 月にはづき祭を開催しています。その他にも日産工機や各自治会の夏祭りがあります。 情報が伝わり切れていないのが課題ですので、PR を進めていきます。	確認・補足 【町民協働課】 町内 22 の自治会では夏祭りを実施しています。開催情報については、広報さむかわ 8 月号や町ホームページ、自治会長連絡協議会ホームページにて情報がまとまり次第公開しています。
(副町長) 3 つのテーマについてお話しいただきましたが、前向きなご意見ばかりでした。寒川町は寒川神社が一番有名で認知度が高いですが、寒川町については知らない方が多くいます。SNS を活用した発信の仕方が今後重要になってくると考えております。 寒川町では 20 代前半を境に転出者が増える傾向にあります。これは、就職の関係が一番の要因かと思われます。その後 20 代後半になると戻ってくる方が多くなり、寒川町に定住する傾向があります。しかし、以前は人口推移が微増傾向にありましたが、近年では減少傾向になりつつあります。 皆様のご意見を参考に、寒川町に転入してくれるように魅力あるまちづくりを進めてまいります。行政で対応していければと思いますので、今後ともご意見をいただければと思います。		